

令和 2 年度新任図書館長研修
質 疑 応 答 書

科目名：社会的包摂と多文化サービス

講師名：米田 雅朗

質 問

・リクエスト票は多言語で用意されているとのことですが、登録申込用紙など、その他に図書館で使う書類で多言語対応されているものはありますか？

・ホームページは多言語対応される予定などはありますか？

・外国語の資料が約 2,500 冊所蔵されているとのことですが、内容的に古くなってきた資料、利用が減ってきた資料などは、どのようにされていますか？ 書架もいっぱいになってくると思われますが…

昨年まで勤務していた館で多文化共生を担当しており、新大久保図書館の多文化サービスはとても参考になりました。豊中市でも、アジア系の方を中心に外国人の方が増えております。

回 答

ご質問をお寄せいただきまして、ありがとうございます。

・講義の中で、ご紹介しきれませんでした。登録申込用紙の場合は、韓国語、中国語、英語の記入例を、文字を大きめに、記載台に設置しています。それから、カウンターには、韓国語、中国語、英語、ポルトガル語、スペイン語の指差し表を用意しています。また、Pocketalk を使って、できるだけ多くの言語に対応できる体制をとっています。ほかに、区では利用案内を韓国語・中国語・英語で用意しています。

・区立図書館のトップページを開きますと、上方に、Google 翻訳とリンクをしているバナーがあります。これを使用しますと、該当する言語でのみ、区立図書館の HP の一部を閲覧することが可能です。ただし、翻訳内容が Google 翻訳によることをご承知の上で、ご利用いただくことになります。

・受入をしてから、かなりの年月を経過し、かつ貸出頻度が低い資料は、リサイクルに回しています。今のところ、リサイクルに回したことがある資料は、所蔵数が多い英語、韓国語、中国語の資料のみです。韓国語と中国語の資料の場合は、韓国語スタッフと中国語スタッフが、目を通しています。仮に、受入年月日が古く、貸出頻度が低い資料でも、この方たちが残したほうが良いと判断したものは、リサイクルには回さないことにしています。

当館の取り組みを参考にさせていただいて、ありがとうございます。何かのお役に立てたのであれば幸いです。

令和 2 年度新任図書館長研修
質 疑 応 答 書

科目名：社会的包摂と多文化サービス

講師名：米田 雅朗

質 問

電子書籍による図書館サービスの一環として、多言語サービスに注目している。新宿区立図書館に電子書籍を導入する予定はあるのか。また、区民からの要望はないのか。

（ホームページを閲覧させていただきましたが、青空文庫しか見当たりませんでした。また、他にリンクもないようですので、確認の意味を込めて質問させていただきました。もし、導入されているようでしたら、区民からの評判や利用実績等もお教えてください。）

回 答

ご質問をお寄せいただきまして、ありがとうございます。

現在検討はしていますが、いつから導入するかは未定です。

区民からの要望もありますので、できるだけ、ご要望にお応えできるようにしてまいりたいと思っています。

現状でお答えできることは、以上でございます。